

UV 紫外線分析計

UVA 5000L

紫外線吸収式 液体成分分析計

米国CAI社製の紫外線吸収式プロセス分析計。ランベルト・ベールの法則に基づき、紫外線が液体試料を透過する際の減衰から目的成分の濃度を連続測定します。キセノンランプの光を光ファイバーで316SS製フローセルへ導き、ビームスプリッターで測定用・参照用のPMT検出器に分配。光源・検出器の経時劣化を自動補償する特許光学設計により、長期にわたり安定した測定を実現します。



測定対象：水中微量塩素、芳香族（フェノール等）、次亜塩素酸ナトリウム、MeHQ

主な用途：石油化学・プロセス、環境・排ガス監視

■ 特長

- ・コンパクト構造・可動部なしで高信頼性
- ・安全エリア・危険場所（防爆）どちらにも設置可能（NEMA4X／EXd筐体）
- ・316SSステンレス製耐圧測定セル、電気部と確実に隔離
- ・光源・検出器の減衰を自動補償する特許光学設計で長期安定
- ・長寿命キセノンランプ光源＋高感度PMT光電子増倍検出器
- ・タッチパネル操作、測定濃度に応じて表示色が変化し状態を直感的に把握

■ 主な仕様

測定原理	紫外線吸収分光法（UV）
主な用途	水中微量塩素、水中芳香族（フェノール等）、アクリロニトリル中MeHQ、ASTM Saybolt色度、アルカリ液中次亜塩素酸ナトリウム
光源／検出器	紫外キセノンランプ／PMT光電子増倍検出器
測定レンジ	ppm～%（アプリケーションによる）
応答時間	T90 2秒
測定精度	1%FS
測定セル	316SS製十字形フローセル（耐食合金も対応可）
試料条件	温度200℃以下、圧力2,000psig以下、最小流量100mL/min
出力	4-20mA、RS485（Modbus）またはUSB、故障・濃度アラーム
電源	DC24V（12～48V）、8.5W
表示	3.2インチタッチパネルLCD

※ 本資料は銘田株式会社で作成した日本語参考資料です。記載の仕様は代表値であり、予告なく変更される場合があります。正式な仕様はメーカー発行の資料または当社までご確認ください。